

約六十年前に行なわれた輪講の幻の速記録を活字化。

# 三田村鳶魚主宰 西鶴輪講『懷硯』

竹野 静雄 校訂・解説 B6判／並製カバー付／総二六六頁／定価本体一、八〇〇円

■「西鶴輪講」とは、西鶴作品によって江戸時代の生活を検討する事。

編集について

- ・本書は『懷硯』輪講の草稿を翻刻し、所要の注記を付す。
- ・本書の草稿は、柴田宵曲の速記録（原稿）と出席者の追記稿および木村仙秀の挿画より成る。
- ・目次を付し、各章に標題を付け加えた。
- ・本書の意義を理解する一助として、「解説」を収めた。

## 出席者紹介

三田村鳶魚（みたむら えんぎよ） 本名、玄龍。明治三年（一八七〇）～昭和二十七年（一九五二）。江戸研究者。東京・八王子生まれ。新聞・雑誌の記者を経て江戸研究を志し、政治・経済から社会風俗・文芸全般にいたるまで、近代江戸学の端緒をひらく。

木村仙秀（きむら せんしゅう） 本名、捨三。明治一八年（一八八五）～昭和三八年（一九六三）。江戸文芸・風俗研究者。青森県生まれ。表具を業としながら『集古』『風俗』『浮世絵界』『彗星』などによって、あまたの著述を行う。

柴田宵曲（しばた しょうきよく） 本名、泰助。明治三〇年（一八九七）～昭和四一年（一九六六）。俳人・俳文学研究者・随筆家。東京・日本橋生まれ。終生子規を奉じ、また漱石を敬愛する。三田村鳶魚主宰の江戸文芸輪講では筆記役を専任。

森銃三（もり せんぞう） 明治二八年（一八九五）～昭和六〇年（一九八五）。近世文芸・学芸史研究者、書誌学者。愛知県生まれ。史伝研究のための「三古会」をつくる一方、伝記学会を創設して機関誌『伝記』を刊行、近世日本の学芸・文化研究に貢献。

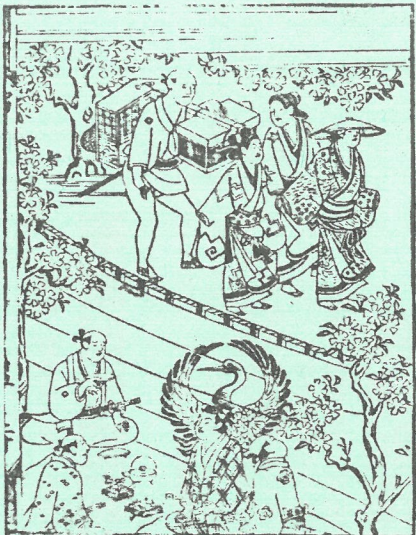
鈴木南陵（すずき なんりょう） 本名、好太郎。明治三年（一八七〇）～？。文芸・史伝研究者。東京の旧幕臣の家に生まれる。雑報記者を経て荏原八幡社の神職となる。三田村鳶魚主宰の輪講「満月会」の常連、蔵書家としても知られる。

吉田幸一（よしだ こういち） 明治四二年（一九〇九）～平成一五年（二〇〇三）。国文学研究者。静岡県生まれ。東洋大学教授。昭和二年より没年まで専門研究者向けの古典本文叢書「古典文庫」を刊行、「国文学出版の一大金字塔」ともいわれる。

後藤興善（こうとう こうぜん） 明治三三年（一九〇〇）～昭和六一年（一九八六）。国文学研究者。兵庫県生まれ。早稲田大学教授。主に説話文学および漂泊の民俗文化を研究。

忍頂寺務（にんちょうじ つとむ） 明治一九年（一八八六）～昭和二六年（一九五二）。歌謡・邦楽研究者。兵庫県生まれ。実業に従事する傍ら、主に小唄・清元節の研究に肩を入れ、著書『清元研究』は高い評価をうけた。

安藤正次（あんどう まさつぐ） 明治一一年（一八七八）～昭和二十七年（一九五二）。国語学者。埼玉県生まれ。台北帝国大学教授・同総長、東洋大学学長、国語審議会会長などを歴任。古代国語の研究のほか、国語・国字問題など多方面に業績を残した。



平成十七年十一月末日刊行

注 文 書

書店印

冊

竹野 静雄 校訂・解説

株式会社ワレス出版 発行

三田村鳶魚主宰 西鶴輪講『懷硯』

ISBN4-87733-313-4 C3093 ¥1800E

定価本体1,800円

年 月 日



## 西鶴研究資料集成

全8巻／竹野静雄監修・解説

明治5年7月から、大正期に企画された叢書の下限（昭和3年5月）までの井原西鶴にかかわる作家論、作品論・解題、随想、文学史、著作年表、教科書、世相・風俗考証、辞典その他の資料467点を発表順に収録、最終巻に「執筆者索引」を付す。

A5判／揃定価本体126,000円 ISBN4-906330-87-8,88-6

## 西鶴研究

全四巻／西鶴学会編 竹野静雄解説

西鶴文学を、文学は勿論、言語・文化・風俗・経済その他あらゆる部門より究明せんとする純学術研究機関誌。西鶴に関する新資料を掲載し、西鶴に関する学会・文献・出版その他彙報の記事を網羅し、西鶴年鑑の役割も果たす。昭和17、18、23～32年。

B5判／揃定価本体95,000円 ISBN4-87733-131-X

## 秋成研究資料集成

全12巻／近衛典子監修・解説

昭和30年代頃までに刊行された上田秋成の伝記研究書、論文および『雨月物語』、『春雨物語』の注釈書、研究書とともに、小説論文、和歌・俳諧・国学・茶道その他についての論文、雑誌特輯号を収録。

A5判／揃定価本体95,000円 ISBN4-87733-170-0

## 若月保治浄瑠璃著作集

全7巻／秋本鈴史・和田修・林久美子・阪口弘之解説

本来英文学者であった若月保治の浄瑠璃に関する著作を集成。

①近松人形浄瑠璃の研究 定価本体22,000円

②人形浄瑠璃史研究—人形浄瑠璃三百年史 定価本体25,000円

③近世初期国劇の研究 定価本体13,000円

④古浄瑠璃の研究 全四巻 揃定価本体95,000円

## 近世和歌研究書要集

全八巻／中澤伸弘・宮崎和廣・鈴木亮編・解説

近世和歌研究の為の基本的な書物で今日容易に手に入れ難いもののいくつかを集めて、詠風や人物、歌書等に至る研究の資料とする。福井久蔵や森敬三の著作のほか、熊谷武至の私家版稀覯本、光葉会（昭和女子大学）の「文学遺跡巡礼」を収録。

A5判／揃定価本体95,000円 ISBN4-87733-301-0

## 蕉門研究資料集成

全八巻／佐藤勝明編・解説

俳諧という文芸の本質を明らかにするために、また芭蕉という存在の独自性と普遍性を見極めるためにも蕉門研究・俳壇研究は必要である。蕉門に関する昭和30年代までに刊行された基本的文献を復刻。

A5判／揃定価本体95,000円 ISBN4-87733-239-1

## 地名研究資料集

全五巻／池田末則・鏡味明克・江端真樹子編・解説

近世学者の地名研究の基礎的な文献の集大成。

第一巻 日本

第二巻 大和国一

第三巻 大和国二

第四巻 大和名所図会ほか

第五巻 万葉集

A5判／揃定価本体90,000円 ISBN4-87733-183-2

## 俚諺集覧 自筆稿本版

全11巻／太田全斎編 ことわざ研究会監修・解説

近世の代表的な辞書の一つ『俚諺集覧』の唯一の自筆稿本を復刻。活字本にはない図像や刺記（各部の末尾に付された百科事典的項目）、書込部分も見られて、江戸時代の貴重な情報が得られる。刈谷図書館所蔵の『移山伊呂波集』も収録。

A5判／揃定価本体150,000円 ISBN4-906330-70-3,71-1

## 御伽草子研究叢書

全9巻／藤井隆編・解説

昭和20年以前刊行の御伽草子の研究書、解題書は勿論、広く研究書や講座の中から、御伽草子関係部分を取り、御伽草子翻刻書からは解題部分を取り、更に雑誌の御伽草子特輯号の論文まで、ほぼ網羅的に集成。

A5判／揃定価本体80,000円 ISBN4-87733-197-2

## 能謡研究叢書

全8巻／羽田昶・西哲生編・解説

舞台芸術である能楽の研究書をさまざまなアプローチから集成。大著『能楽全史』、謡曲文の価値を説いた『謡曲文学講話』、鑑賞の手引き書の先駆『能の栞』、能楽評論集『能謡秘訣』、親世左近の『能楽随想』、能楽の数多くの語を収録した『能謡語彙』ほか。

A5判／揃定価本体95,000円 ISBN4-87733-199-9

## 説話文学研究叢書

全八巻／黒田彰・湯谷祐三編・解説

「説話文学」の研究書『国民伝説類聚 前輯』、『沙石集』の二大伝本である広本と略本の活字翻刻書、徳田進氏の幻の先駆的名著『孝子説話集の研究 二十四孝を中心に』全三冊、岡田希雄氏、小林忠雄氏の説話関係論文を集成。

A5判／揃定価本体94,000円 ISBN4-87733-240-5

## 軍記物語研究叢書

全九巻／黒田彰・岡田美穂編・解説

本文研究に不可欠な未公刊テキストを影印提供することに主眼をおいて編纂。東京大学史料編纂所所蔵の『西源院本太平記』の影写本、義経記周辺資料として重要な『義経知緒記』、『義経勲功記』や加賀市立図書館聖藩文庫所蔵の軍記物語、研究論文を収録。

A5判／揃定価本体95,000円 ISBN4-87733-291-X

## 物語文学研究叢書

全26巻／神野藤昭夫監修

明治から昭和30年代までに刊行されたもので、一般に入手が困難になっているものを対象として、今後の物語研究に資する著作を、個々の物語を扱ったものと、物語を広く扱ったものとに二大別し、選び出したもの。

A5判／揃定価本体225,000円 ISBN4-87733-066-6,067-4

## 宮廷文化研究 有識故実研究資料叢書

全十巻／宮崎和廣編・解説

室町末期から大正期に至るまでの有識故実研究史上顕彰せらるべき有用な資料で、未刊または公刊せられながらも今日ではもはや稀覯に属する資料を選択し、「総説」、「年中行事・儀式」、「装束」、「官職制度」の四類に分けて編纂。

A5判／揃定価本体95,000円 ISBN4-87733-253-7